

令和 02 年度 事務事業評価書

新継区分	継続	事務事業名称	010 農業集落排水事業推進費				
担当部	040000 経済部		課・室	040301 農村整備課	所属長名	賀数 康広	

(1) 基本情報

基本目標		005 暮らしのつながるまち(まちの基盤)	施 策	006 上下水道の整備	
事務事業期間		平成25年度 ～ 令和06年度	会計種別	01 一般会計	
経費の性質		3 経常的行政経費・その他	実施計画対象	1:対象	
事業概要	実施方法	直接実施	実施根拠 (法令や条例等)	・沖縄県補助金等の交付に関する規則 ・土地改良等補助金交付要綱	
	目 的	農村の生活環境の改善を図り、農業用水路、海などの公共用水域の水質保全に寄与することを目的とする。			
	対 象	米須地区（米須、大度、摩文仁、真壁）住民			
	活動内容	・現場監理業務、磁気探査業務 ・処理施設電気機械設備工事、管路布設工事など			
	意図（成果）	令和元年度は32年度の一部供用開始に向け、元年度の活動内容を成果とする。			

(2) コスト及び成果

		単位	H31年度決算	R02年度予算	R03年度予算	R04年度予算	R05年度予算
事業費		千円	25,726	47,431	25,000	25,000	0
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	25,726	47,431	25,000	25,000	0

この事務事業の業務量を数値化したもの・・・活動指標			この事務事業の成果を数値化したもの・・・成果指標		
活動指標名	単位	左記の活動指標とした理由	成果指標名	単位	左記の成果指標とした理由
整備工事の発注	件	計画的な業務遂行	管路施設	m	接続可能な管路整備

活動指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	整備工事の発注	件	計画値	6	9	5	0	0
			実績値	5	7	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

成果指標	指標名	単位	区分	H31年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
	管路施設	m	計画値	2,733	9,324	13,895	0	0
			実績値	979	5,163	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
			計画値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0

妥 当 性	①事務事業を実施する妥当性	● 目的は明確で上位の施策に結びついている ○ 目的は上位の施策に結びついていない ○ 内部管理経費のため、上位の施策に結びつかない	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 集落排水(下水道)整備である。	
	②行政が関与する妥当性	○ 法令及び条例によりサービスが義務付けられている ○ 国、県、市の協調によるもの ● 民間ではできない、または民間では実施していない ○ 民間に同様・類似のサービスがあるが、質や量等が不十分なため、補完するもの ○ 民間に同様・類似のサービスが存在する	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 日々の生活を支える基盤であり、その機能を維持し続けなければならない公共施設である。	

必 要 性	③市民ニーズ	○ 市民のニーズの有無に関わらず実施する必要がある ● 市民ニーズが増加傾向にある ○ 市民ニーズが現状維持の傾向にある ○ 市民ニーズが減少傾向にある ○ 市民ニーズを把握していない	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 字単位における本管工事の実施に伴い地域住民の意識が高まりつつある。	
	④現時点での優先性や緊急性	○ 緊急事態への対応、最重要施策など最優先して実施する必要がある ● 日常的な安全、生活を確保するために実施する必要がある ○ 公共サービスの平均的水準を確保するために実施する必要がある ○ 現時点での優先性や緊急性は低いものの、市の将来のために実施した方がよい ○ 現時点では必ずしも実施しなくてもよい	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 当該地区は、国営地下ダム及び周辺海域への水質の影響も懸念されており早期の整備が望まれている。	

公 平 性	⑤受益者負担は適切か	○ 広く市民を対象としていることから適切である ● 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担があり適切である ○ 事務事業の対象が特定されているが、受益者には応分の負担となっていないため、見直しの余地がある ○ 受益と負担の適正化を求める事業ではない(社会福祉等を目的とする事業など) ○ 公平性の評価になじまない(内部管理業務など)	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 当該施設の運営に当たっては、受益地区内の使用料金を目的としている。	

効 率 性	⑥事業の成果を低下させずにコスト削減を図っているか否か	○ かなり削減できている ○ ある程度削減できている ○ あまり削減できない ○ 削減できない ● 効率性の評価になじまない	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 当該事業は、日々の生活を支える基盤であり、かつ生活環境改善を第一の目的としているため、効率性の評価になじまない。	

有 効 性	⑦成果指標の目標値(予測値)に対する達成度	○ 目標を上回る ○ 目標を概ね達成している ○ 目標をやや下回る ● 目標を下回る ○ 成果指標を設定していない	説 明 欄
		上記の理由を説明欄にお書きください。 当該事業は、地下埋設施設であり道路占用及び地下埋設施設者との調整に不足の時間を要している。	

(4) 評価の総括

所属長所見 1. 妥当性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 2. 必要性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 3. 公平性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 4. 効率性 ● 適切 ○ 見直す余地あり 5. 有効性 ○ 適切 ● 見直す余地あり			総合評価 ・全て適切でA評価 ・適切3～4でB評価 ・適切1～2でC評価 ・全て見直しでD評価 B		A 現状どおり事業を進めることが妥当 B 事業内容や事業手法に改善を行う余地あり C 事業縮小または内容や手法に大幅な見直しが必要 D 事業の廃止や休止など、事業のあり方について検討する必要あり
所属長所見 □ 拡大・充実 □ 現状維持 □ 改善 □ 民間委託 ■ 統合 □ 縮小 □ 休止 □ 廃止 □ 完了			改革改善案（総合評価でA評価の場合は記載不要） 近隣市町村間での広域化を推進する。		